

参考資料集

【目次】

I. 科学技術イノベーションにおける国際活動の意義と基本的視点

- 【参考資料 1】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16-1
国際的な科学技術・学術施策の俯瞰（第3回国際戦略委員会 提出資料）
- 【参考資料 2】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16-2
科学技術分野における主な国際関係施策等（文部科学省関連）について
- 【参考資料 3】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16-7
政府の決定文書における位置付け

II. 今後新たに重点的に取り組むべき事項

1. 国際的な研究協力、共同研究の在り方

- 【参考資料 4】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16-8
主な国際共同研究事業等の変遷イメージ/予算推移/マッピング例
（第4回国際戦略委員会 提出資料）

2. 国際研究ネットワークの強化、人材育成・確保

- 【参考資料 5】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16-10
研究者の国際交流の状況について
- 【参考資料 6】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16-18
夢ビジョン2020の概要(2014年1月公表)

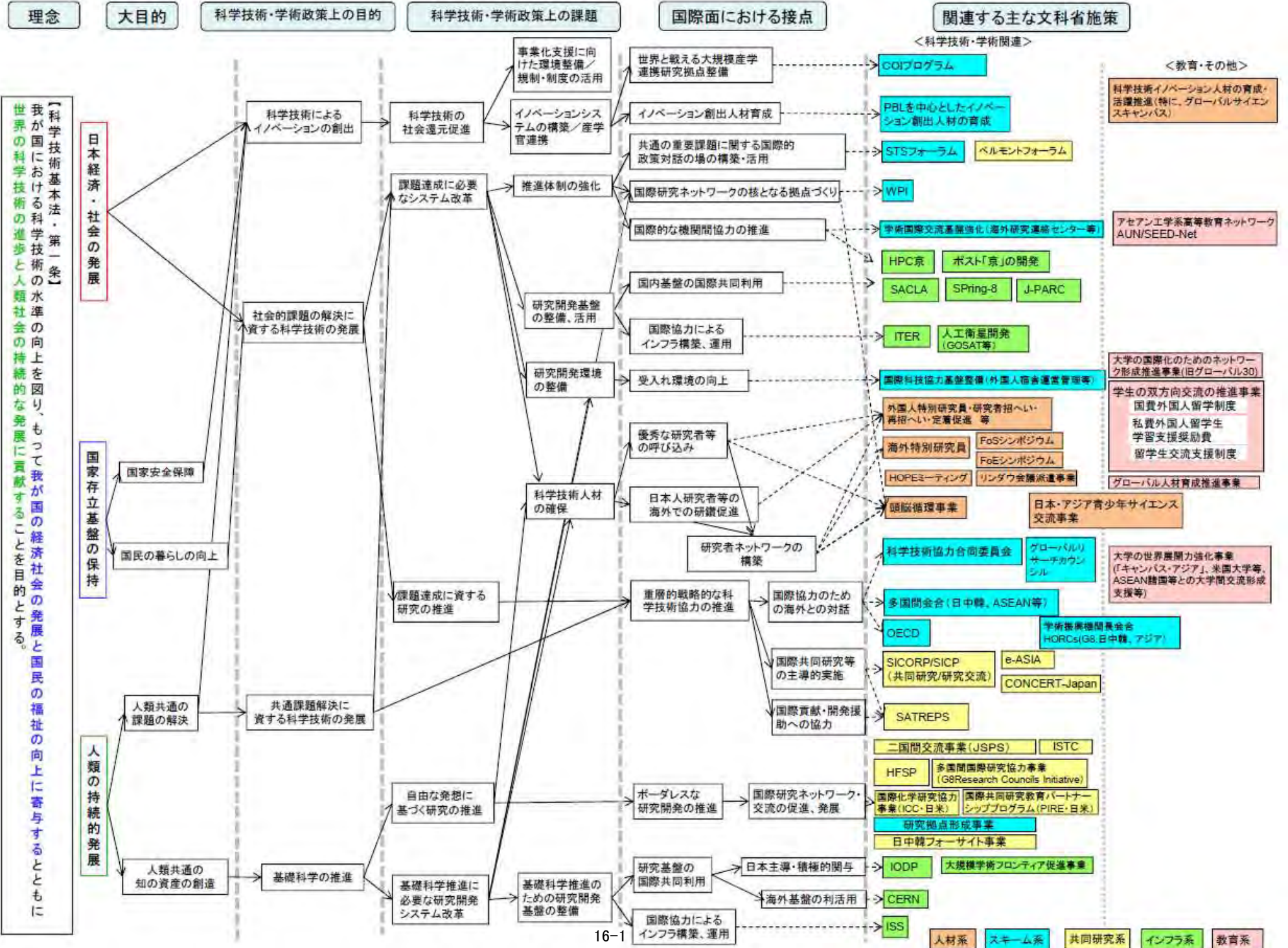
3. 国際協力による大規模な研究開発活動の推進

- 【参考資料 7】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16-19
「科学技術分野における国際ビッグプロジェクト研究会」報告書における考
え方について（第6回国際戦略委員会 提出資料）

4. 産学官が一体となった科学技術外交

- 【参考資料 8】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16-21
科学技術分野における国際的な対話の枠組みについて
（第3回国際戦略委員会 提出資料）

国際的な科学技術・学術施策の俯瞰(例)



主な国際関係施策等(文科省関係)について

(1) 国際的な人材・研究ネットワークの強化等科学技術外交の基盤の整備

①大学等研究機関への支援

平成26年度予算額：2,030百万円(平成25年度予算額：1,522百万円)

○頭脳循環を加速する戦略的国際研究ネットワーク推進事業

我が国の高いポテンシャルを有する研究グループが特定の研究領域で研究ネットワークを戦略的に形成するため、海外のトップクラスの研究機関と若手研究者の派遣・受入れを行う大学等研究機関を重点的に支援する。

②研究者個人への支援

○海外特別研究員事業

平成26年度予算額：2,078百万円(平成25年度予算額：2,068百万円)

優れた若手研究者に対し所定の資金を支給し、海外における大学等研究機関において長期間(2年間)研究に専念できるよう支援する。

○外国人特別研究員事業

平成26年度予算額：3,572百万円(平成25年度予算額：3,563百万円)

分野や国籍を問わず、外国人若手研究者を大学・研究機関等に招へいし、我が国の研究者と外国人若手研究者との研究協力関係を通じ、国際化の進展を図っていくことで我が国における学術研究を推進する。

(2) 国際的な共同研究・交流の推進

○地球規模課題対応国際科学技術協カプログラム(SATREPS)

我が国の優れた科学技術とODAとの連携により、アジア等の開発途上国と、環境・エネルギー、防災、生物資源等の地球規模の課題の解決につながる国際共同研究を推進する。

平成26年度予算額：2,187百万円
(平成25年度予算額：2,393百万円)

○戦略的国際共同研究プログラム(SICORP)

平成26年度予算額：1,132百万円(平成25年度予算額：1,044百万円)

戦略的な国際協力によるイノベーション創出を目指し、政府間合意に基づくイコールパートナーシップ(対等な協力関係)の下、相手国・地域のポテンシャル・分野と協力フェーズに応じた多様な国際共同研究を推進する。

○研究拠点形成事業

平成26年度予算額：667百万円(平成25年度：57百万円)

我が国において先端かつ国際的に重要と認められる研究課題、または地域における諸課題解決に資する研究課題について、我が国と世界各国の研究教育拠点機関をつなぐ持続的な協力関係を確立することにより、当該分野において世界的水準または地域における中核的な研究交流拠点の構築とともに、次世代の中核を担う若手研究者の育成を目的とする。

○日本・アジア青少年サイエンス交流事業

平成26年度予算額：810百万円(新規)

海外からの優秀な科学技術イノベーション人材の獲得に資するため、アジア諸国の青少年とのサイエンス交流プログラムを実施する。

頭脳循環を加速する戦略的国際研究ネットワーク推進事業

平成26年度予算額：2,030百万円
(平成25年度予算額：1,522百万円)

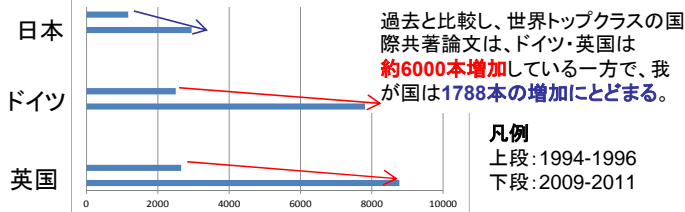
【事業概要】 高いポテンシャルを有する我が国の研究グループが特定の研究領域で国際研究ネットワークを戦略的に形成するため、事業を抜本的に見直し、目的の明確化・対象とする研究グループの絞り込みを行った上で、海外のトップクラスの研究機関と研究者の派遣・受入れを行う大学等研究機関を重点的に支援する。

【現状・課題】

世界の研究ネットワークの中で、日本のポジションが相対的に低下

- ◆優位性のある独自の研究領域を有する我が国の大学等研究機関を世界の研究ネットワークにおける「頭脳循環」の中に位置付け
- ◆我が国の研究機関が世界レベルの研究に主体的に関与し、有望な研究領域において、国際競争力が向上

【top10%補正論文における国際共著論文の時系列変化】



【事業内容】 大学等研究機関の国際戦略に基づき、研究者を海外のトップクラスの研究機関へ長期間派遣するとともに、相手の研究機関からも研究者を長期間受入れることにより、海外のトップクラスの研究機関と特定の研究領域で強固なネットワークを構築する大学等研究機関の取り組みを支援する。

日本の大学・研究機関

特定の研究領域における高い研究ポテンシャル

特定の研究領域の研究グループ

海外の大学・研究機関

特定の研究領域における海外のトップクラスの研究ポテンシャル

特定の研究領域の研究グループ

派遣・受入れの強固な双方向ネットワークの構築

【期待される効果】 我が国の研究グループと海外のトップクラスの研究グループとの間で、国際的な人材・研究ネットワークが強化されることで、我が国の研究グループが世界最先端の研究に主体的に関与し、我が国の研究の国際競争力が向上。